

日本遺産の認定について

加賀市が共同申請（代表：酒田市（山形県））した「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」が、4月28日、日本遺産に認定された。

1 日本遺産について

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」に認定するとともに、ストーリーを語るうえで不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図る。

2 今回の日本遺産の認定件数について

全国で17件(23道府県)を認定（累計54件(40道府県)、本県で3件目）
（2020年までに、全国で100件程度認定予定）

3 「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」の概要について

〈ストーリー内容〉

日本海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々と見られる。そこには港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っている。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われている。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやまない。

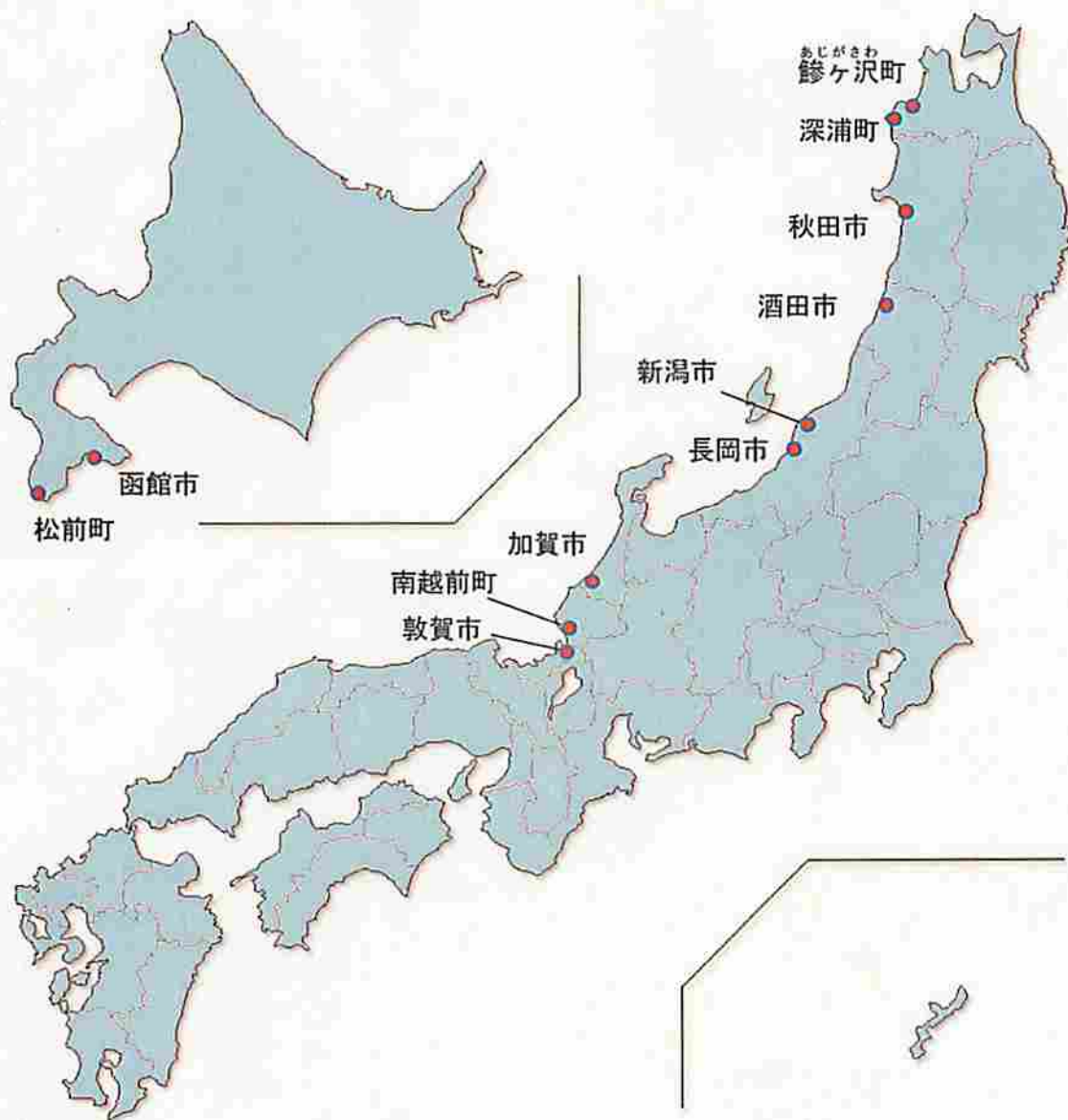
〈共同申請地域〉

代表 酒田市（山形県）：函館市・松前町（北海道）、鱒ヶ沢町・深浦町（青森県）、秋田市（秋田県）、新潟市・長岡市（新潟県）、加賀市（石川県）、敦賀市・南越前町（福井県）の全国7市4町

〈加賀市の構成文化財〉

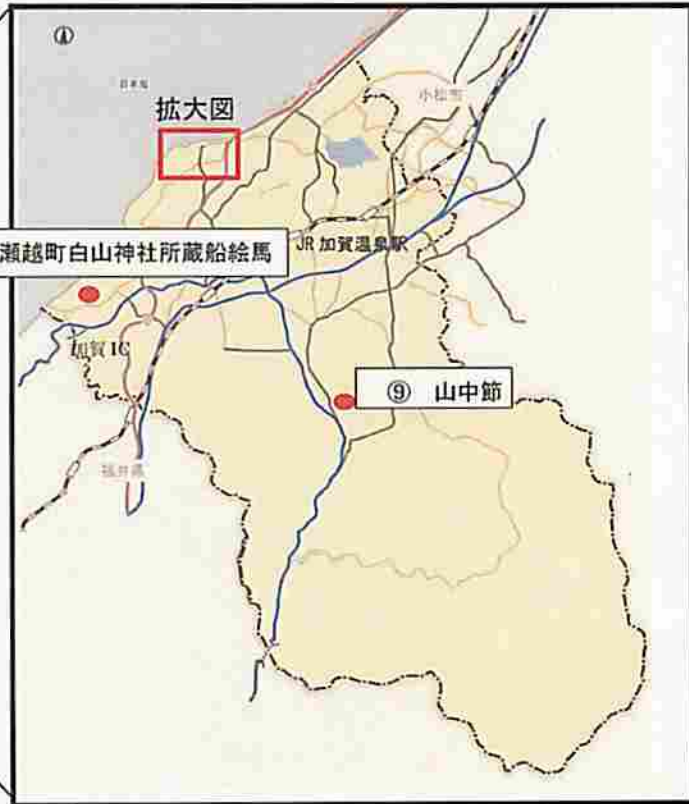
加賀橋立^{はしたて}伝統的建造物群保存地区（国重伝建）、旧酒谷長兵衛^{きゅうさかざら}家住宅（加賀市北前船の里資料館・市有形）、忠谷^{ちゅうたけ}家住宅（国重文）、瀬越町白山神社所蔵船絵馬（市有形）、山中節（市無形民俗） など 9件

共同申請地域



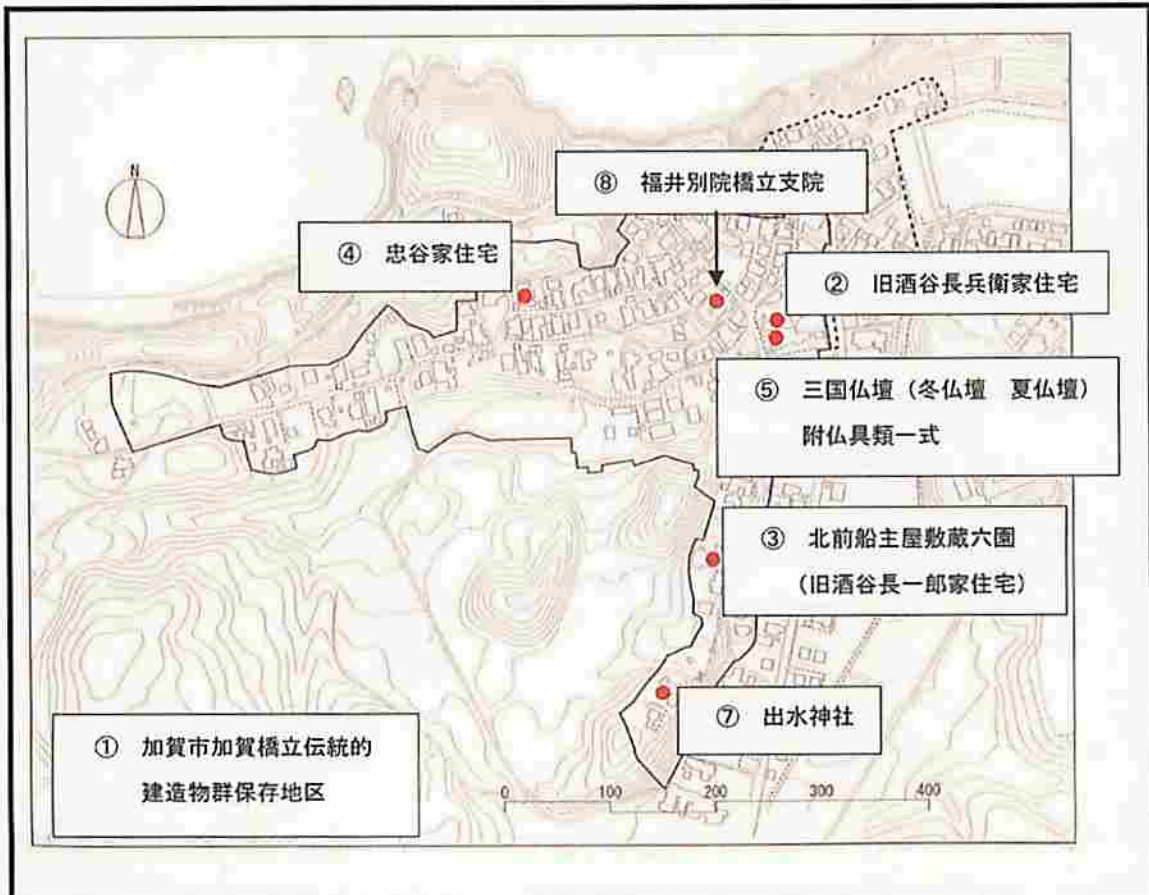
加賀市の構成文化財の位置図

市町村の位置図（加賀市）

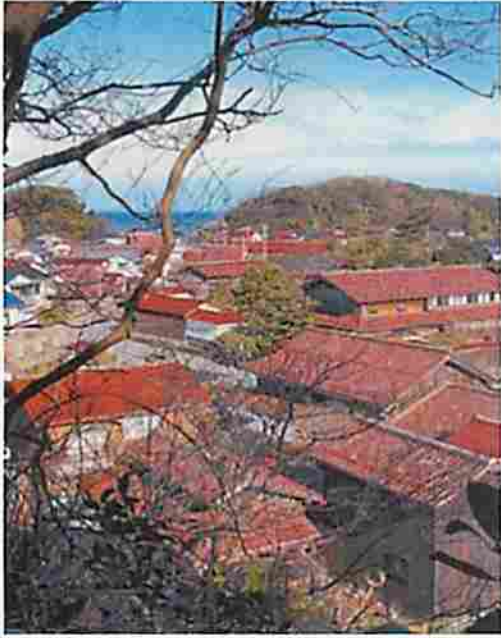


構成文化財の位置図（加賀市）

拡大図



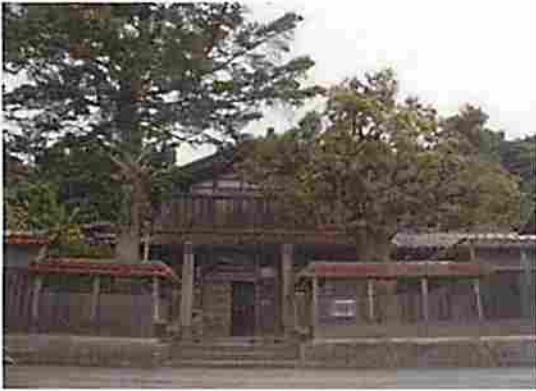
加賀市の構成文化財



①加賀橋立伝統的建造物群保存地区



②旧酒谷長兵衛家住宅（北前船の里資料館）



③蔵六園（旧酒谷長一郎家住宅）



④忠谷家住宅



⑤三国仏壇



⑥船絵馬



⑦出水神社



⑧福井別院 橋立支院



⑨山中節